



「アートのかなぞなぞー高橋コレクション展」関連ワークショップ

陰刻で妖怪を作ろう！

陰刻技術開発研究



「陰刻」は粘土で直接鋳型を作り、像を逆側から造る技術です。非常に短時間で石膏像が造れます。指で鋳型を作りますので、成長記念の手形のような作品となります。技能は問わず誰でも作り、粘土の中から、まるで小さな妖怪のような思いもよらぬ形が出てきます。作品は当日持ち帰りできます。また、西尾康之が講師を務める美術大学では、同内容で授業を行っています。先端美術研究の基礎を学ぶ機会ともなるでしょう。

講師：西尾康之（美術作家）

略歴 | 1967 東京生まれ 1991 武蔵野美術大学彫刻科卒業 | 主な個展 | 2016 「REM(Rapid Eye Movement)」山本現代(東京) 2009「ド라운」山本現代(東京) 2006 「優麗」山本現代(東京) 2004 「Transform—変態—」山本現代(東京) | 主なグループ展 | 2017 「THE ドラえもん展 TOKYO2017」森美術館(東京) 2016 「エック・ホモ現代の人間像を見よ」国立国際美術館(大阪) 2010 「小泉八雲生誕 160 年記念・来日 120 年記念：へるさんの秘めごと」熊本市現代美術館 2009 「どろどろ、どろん：異界をめぐるアジアの現代美術」広島現代美術館 2009 「the simple art of parody」台北現代美術館 2008 「第 5 回釜山ビエンナーレ」(韓国) 2007 「現代美術の皮膚」国立国際美術館(大阪) 2005 「GUNDAM—来るべき未来のために—」サントリーミュージアム天保山(大阪)



2月18日(日)

場 所 静岡県立美術館・実技室
対 象 小学生から大人まで
*小学3年生以下は親子でご参加ください。
時 間 午前のみ 10:00-12:00
午後のみ 13:30-15:30
1日通し 10:00-16:00
*どなかひとつにご参加ください。
材料費 半日のみ：500円程度(半立体)
1日通し：2,500円程度(立体)
定 員 各回10名程度
持ち物 エプロンまたは作業着
1日通しの方は昼食を持参

お申し込み方法／お問合せ先

お申し込み用紙をご記入の上、下記のいずれかの方法でご応募下さい。

定員に達し次第募集を締め切りとし、お申し込みをお受け出来ない場合に限りご連絡いたします。

① FAX する ② 郵送する ③ 実技室ポストに入れる 締切日：2/11(日)

静岡県立美術館 学芸課 実技室担当 〒422-8002 静岡県駿河区谷田 53-2 TEL：054-263-5857 FAX：054-263-5742

お申し込み用紙



陰刻で妖怪を作ろう！ 陰刻技術開発研究

2/18(日)

お名前

小・中 年生・大人
高・大

(※保護者付添の場合その氏名：)

連絡のつきやすい時間帯

ご希望の回 (どれか1つに○) 午前のみ ・ 午後のみ ・ 一日通し

TEL — —

10:00~12:00 13:30~15:30 10:00~16:00

※ご記入いただいた内容は、イベントに関する連絡以外には使用いたしません。

※定員に達し次第募集を締め切りとし、お申し込みをお受けできない場合に限り電話にてご連絡いたします。